

AHD2M 赤外線暗視カメラ

オートアイリスバリフォーカルレンズ内蔵
電源重畳・DC12V 共用タイプ

WTW-AR2742HE-1C 取扱説明書







- ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。
- この取扱説明書は大切に保管してください。

安全上のご注意








製品及び取扱説明書には、お使いになるかたや他の人々への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくため、重要な内容を記載しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。


■表示について







■図記号について

 <p>「取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定されること」を示します。</p>	 <p>禁止 (してはいけないこと) 事項を示します。 禁止</p>
 <p>「取扱いを誤った場合、使用者が傷を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定されること」を示します。</p>	 <p>強制 (必ずすること) 事項を示します。 強制</p>



 <p>ACアダプターの差込み部分にほこりが付いている時は、乾いた布でふき取ってください。 また定期的に点検してください。 火災の原因になります。</p>
 <p>ACアダプターのプラグは根元まで確実に差し込んでください。 差込みが不完全な場合、感電や発熱による火災の原因になります。</p>
 <p>分解・改造・修理をしないでください。 火災・感電・けがの原因になります。</p>
 <p>内部にクリップやピンなど金属や異物を入れないでください。 感電・故障の原因になります。</p>
 <p>ACアダプターなどは、付属または指定のものを使用してください。 それ以外のものを使用すると、電圧、最大出力電流や+-の極性が異なることがあるため、火災の原因になります。</p>
 <p>濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。 感電やけがの原因になります。</p>
 <p>電源コードを正しく使ってください。 電源コードによる感電事故を防ぐために、次のことをお守りください。 ・ 使用時以外は電源プラグをコンセントから抜いてください。</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜いてください。
	<p>異常や故障のある時は、ただちに使用を中止してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 異常な音や臭いがする、煙が出ている ・ 内部に水や異物が入った ・ 本機を落とした、本気の一部を破損した ・ 正常に作動しない

 注意	
	<p>長時間使用しない場合やお手入れの際は電源プラグをコンセントから抜いてください。</p>
	<p>火気に近づけないでください。 火災の原因になります。</p>
	<p>落下させたり、強い振動・衝撃を加えないでください。 けがや故障の原因になります。</p>
	<p>コネクタ一部に無理な力を加えないでください。 損傷や感電の原因になります。</p>
	<p>設置場所について</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、怪我の原因になることがあります。 ●湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災、感電等の事故の原因となることがあります。 ●直射日光の当たる場所、車のトランクやダッシュボードなど高温になる場所で長時間使用・保管しないでください。キャビネット等が熱により変形することがあります。 ●屋外や室内等の設置において、温度差により結露(水滴)が発生しやすくなりますのでご注意ください。また、結露が発生しやすい場所(風呂場、台所や水まわり等)に設置しないでください。結露しますと電子部品の誤作動・故障・寿命の短縮等の原因になります。

製品特徴

- ◆フル HD 1920 x1080P 25/30fps の AHD
- ◆デュアルモード電源採用、ワンケーブルとしてはもちろん DC12V アダプタからの電源供給も可能です
- ◆ワンケーブル時に最大 500m の長距離配線に対応します。

(弊社の専用電源ユニット SAOP-402/SAOP802 に接続して下さい。)

- ◆3 箇所可動軸によるレンズ調整機構で天井と壁どちらにでも設置可能です
 - ◆赤外線 LED を 42 個搭載し赤外線照射距離は最大約 30m です
-

名称及び機能



- | | |
|--------------------------|------------------------|
| 1. 防水本体 | 2. フロントカバー |
| 3. パリフォーカルレンズ | 4. レンズズーム調整ボリューム |
| 5. レンズフォーカス調整ボリューム | 6. 電源コネクタ |
| 7. CVBS 出力端子 | 8. OSD コントロールボックスのコネクタ |
| 9. BNC 出力端子(専用電源ユニットに使用) | |

■付属品

- | | |
|--------------|-----------------------|
| 1. 取扱説明書 x 1 | 2. ネジ x 3 |
| 3. 六角レンチ x 1 | 4. OSD コントロールボックス x 1 |



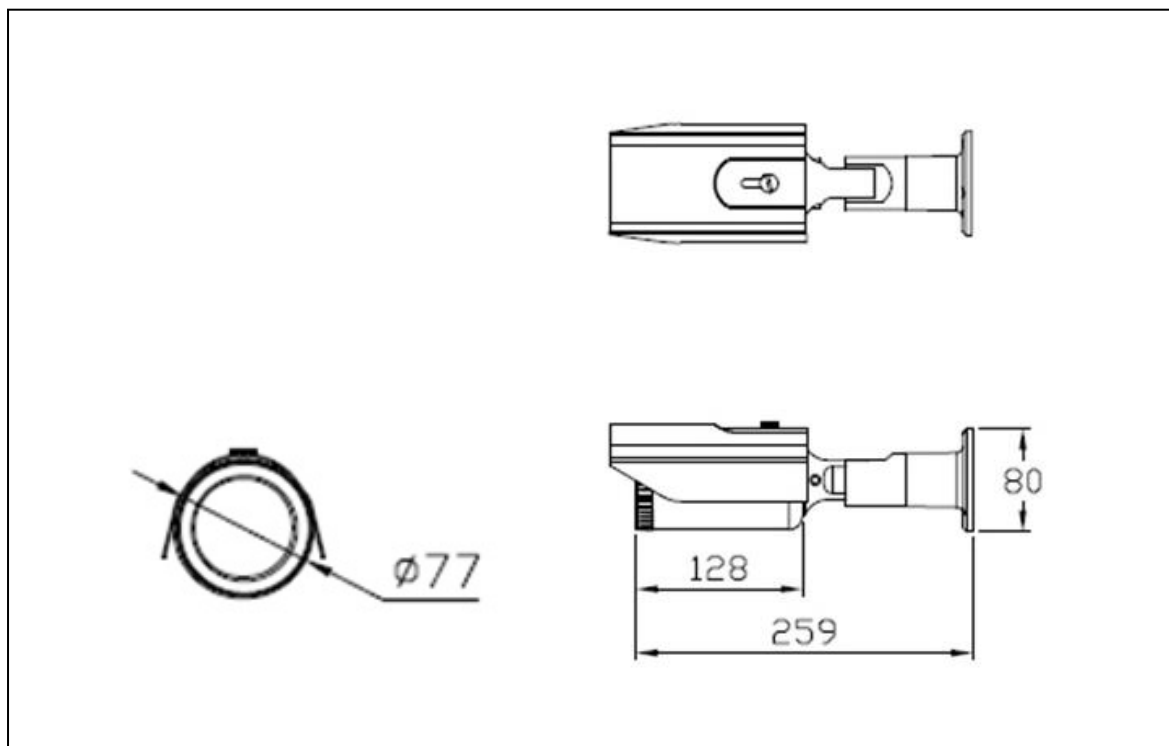
製品仕様

品番	WTW-AR2742HE-1C
撮像素子	1/3" SONY CMOS IMX323
映像解像度	1920(H) x 1080(V)
映像形式	1080P @ 25/30fps
映像出力	1). AHD POC 2). AHD or CVBS
レンズ	3M DC Auto IRIS VF Lens f=2.8~12mm / F1.4
S/N 比	>50dB , AGC off
赤外線 LED	1) 有効距離 : 30M (42 IR LEDs) 2) 発光ピーク波長 $\lambda_P=850\text{nm}$ 3) 寿命 : 8000hrs, 光度 $\geq 85\%$
最低被写体照度	カラー時 0.1Lux(F1.4)/IR オン時 0Lux
シャッタースピード	Auto: 1/60 to 1/100,000 Sec.
オートゲインコントロール	有
オートホワイトバランス	有
ICR 機能	有
デイナイト機能	有
フリッカレス機能	有
WDR 機能	有
OSD 機能	有
電源	専用電源ユニット : SAOP-402/SAOP-802 DC20~25V: from One Cable Power Unit(by BNC 端子) 取付時にテストに使用の場合 : DC12V \pm 10% (by DC Jack, Φ 2.1)
消費電流	専用電源ユニット : 2.0W(赤外線照射時最大 4.0W) DC12V: 約 120mA(赤外線照射時最大 250mA)
動作温度範囲	-10°C ~ +50°C
動作湿度範囲	< 80%RH (no condensation)
外形寸法	77 (W) X 80 (H) X 259(D) mm
重量	Approx.900g

※掲載した製品は性能・機能向上のために、仕様及びデザインを予告なく変更する場合があります。

※映像出力の部分には、1)と 2)は同時に接続できません。一つを選んで接続して下さい。

外観及び寸法



カメラの設置使用方法

カメラを取り付ける際、壁や天井の強度が充分あることをご確認ください。

設置に必ず付属の取付ビスを使用し、カメラ・ケーブル類が落下しないようにしっかり固定してください。※設置前に必ずテレビモニターに接続し、映像をご確認してから取付位置を決定してください。

1. カメラを設置する場所に取り付穴を開けます。
2. そして、サンシェードカバー及びフロントカバーを取り外してください。
3. 赤外線カメラのブラケットを付属のネジ(3本)で取り付けます。(図1)
※設置する材質やネジの長さが付属のネジで合わない時は別途お買い求めください。
またコンクリートの場合は付属のコンクリート取付アンカーをご利用ください。
4. **AHD POC**-BNC 出力端子だけをご利用ください。
AHD/CVBS-DC12V 及び BNC 出力端子(黄色)をご利用ください。(図2)

図 1



図 2



5. 映像モードの選択設定(AHD/CVBS モード) (図 3)(初期設定値は AHD)

図 3



6. 映像の調整

④ CVBS モニターを使用する場合に、まず、DC12V 電源を入力して、また映像出力端子(BNC-黄色)をモニターに接続して、CVBS モードに切り替えてください。

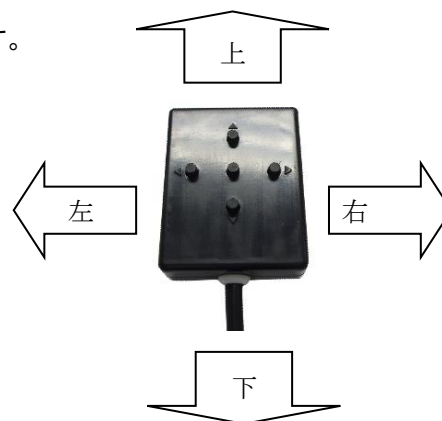
モニターを見ながら、パン・チルト、回転を調整と合わせて、最適な映像が得られるように予測しながら調整します。(図 4)

図 4



◎各機能の設定は OSD ボタンで調整可能です。
(各機能の設定をご参考ください) (図 5)

図 5.



AHD モードに切替後に、フロントカバーを締めて、また監視エリアが最もよく見えるように位置に戻してください。

最後に、映像出力端子(BNC)を専用電源ユニットに接続します。(図 6)

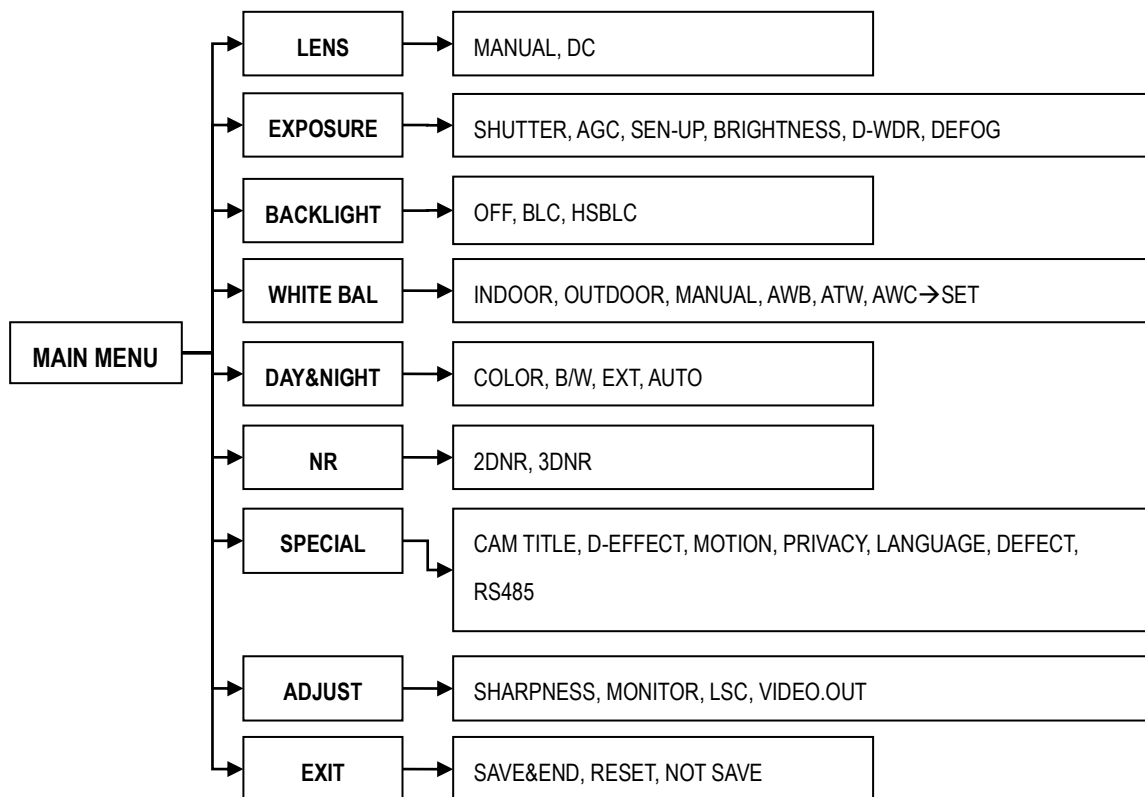
※電源重畳の場合は DC12V の電源を接続しないでください。本体が故障します。

図 6.



@AHD モニターを使用する場合に、初期設定値は AHD の設定なので、CVBS モードに切り替えることが必要ありません。

各機能の設定



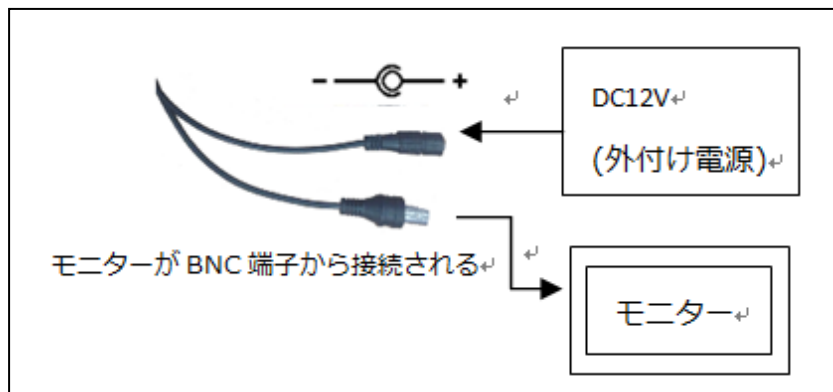
デュアルモード電源設定

◆DC12V 接続の場合

1. DC12V 電源を入力します。

※電源重畳の場合は DC12V の電源を接続しないでください。本体が故障します。

2. 映像出力端子(BNC) はモニターに接続します。



◆電源重畳の場合

映像出力端子(BNC)を専用電源ユニットに接続します。

(カメラ設置方法の図 6 をご参考ください)

⚠接続時は電源ユニットを切っておいてください。故障の原因となります。

POC スイッチ設定:

同軸ケーブル 3C2V	同軸ケーブル 5C2V	スイッチ位置
0~150m	0~250m	2 (短距離)
150~300m	250~500m	1 (長距離)

*初期スイッチ設定位置は“2” (短距離)

